

関口裕昭先生の紹介



発達性読み書き障害の当事者であり、子どもと関わる言語聴覚士。読み書きが苦手な方が生きやすい社会を目指し、全国で啓蒙活動を行っています。現在は育児と仕事の両立に奮闘中です。

ドラマ「愛の学校」見てましたか。ラウルが演じるカオルはディスレクシアの青年でした。ディスレクシアについての監修を関口裕昭先生がされてました。テレビ画面の字幕に関口先生のお名前がでていました。



中学校で英語を勉強するのが大変だったそうです。診断を受けたときの気持ちなど書かれています。

自己理解について 私たち、勉強になります。

当事者のお話が聞けることはまたとない機会です。是非、ご参加ください！